

福山市ユースセンター運営業務に関する  
プロポーザル実施要領

2026年（令和8年）3月4日

福山市市民局まちづくり推進部若者・くらしの悩み相談課

## 目次

1	業務の目的	1
2	業務概要	1
3	委託費	1
4	選定方式及び契約方法	1
5	参加資格	1
6	参加申込の手續等	2
7	参加申込書の作成等	3
8	プロポーザル参加資格の確認	4
9	企画提案書の作成等	4
10	企画提案書の評価及び評価基準	5
11	契約の締結	6
12	失格条件	6
13	その他の留意事項	7

## 福山市ユースセンター運営業務に関するプロポーザル実施要領

### 1 業務の目的

別紙「福山市ユースセンター運営業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）」のとおり。

### 2 業務概要

- (1) 業務名 福山市ユースセンター運営業務
- (2) 業務場所 福山市が指定する場所
- (3) 業務内容 別紙仕様書のとおり
- (4) 業務履行期間 契約締結の日から 2027 年（令和 9 年）3 月 31 日まで

### 3 委託費

委託費の上限は 4,713,000 円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）とする。

ただし、この金額は、本プロポーザル実施に係る企画提案書を作成する上での設定金額であり、契約を約束するものではない。

※このプロポーザル形式による契約は、2026 年（令和 8 年）福山市 3 月議会で当該契約に係る 2026 年度（令和 8 年度）歳入歳出予算の議決が得られなかった場合には取り消すものとする。

### 4 選定方式及び契約方法

本業務は、価格のみによる競争では目的を達成できないため、専門的な知識・経験等を有する業者からの提案を広く公募し、プレゼンテーションを行って提案内容を評価するプロポーザル方式によって受注候補者を特定する。また、受注候補者と仕様等について協議を行い、協議が整った時点で当該業者と随意契約を締結する。

### 5 参加資格

本件プロポーザルに参加する資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立て又は会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立てを行っている者（再生手続開始又は更生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (3) この公告の日から契約締結の日までの間のいずれの日においても、福山市の指名除外措置若しくは指名留保措置又は入札参加資格の取消しを受けていない者であること。
- (4) 福山市に納付すべき市税の滞納がない者であること。
- (5) 国に納付すべき消費税及び地方消費税の滞納がない者であること。

- (6) 福山市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 10 号）第 2 条第 1 号、第 2 号又は第 3 号の規定に該当しない者であること。

## 6 参加申込の手続等

### (1) 担当部局

部局名：福山市市民局まちづくり推進部若者・くらしの悩み相談課

住 所：〒720-8501 広島県福山市東桜町 3 番 5 号（本庁舎東棟 1 階）

T E L：084-928-1046（直通） F A X：084-927-9121

E-mail：[wakamono-kurashi@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:wakamono-kurashi@city.fukuyama.hiroshima.jp)

### (2) 選考スケジュール

公 告	2026 年（令和 8 年）3 月 4 日（水）
実施要領等の配付期間	2026 年（令和 8 年）3 月 4 日（水）から 同年 3 月 13 日（金）午後 5 時 15 分まで
質問書受付期間	2026 年（令和 8 年）3 月 4 日（水）から 同年 3 月 10 日（火）午後 5 時 15 分まで
質問書に対する回答期限・回答方法	2026 年（令和 8 年）3 月 12 日（木） 回答は、適宜福山市ホームページ ( <a href="https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp">https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp</a> ) に掲載します。
参加申込書の受付期間	2026 年（令和 8 年）3 月 4 日（水）から 同年 3 月 13 日（金）午後 5 時 15 分まで
企画提案書の提出者の選定通知	2026 年（令和 8 年）3 月 17 日（火）
企画提案書の受付期間	2026 年（令和 8 年）3 月 17 日（火）から 同年 3 月 24 日（火）午後 5 時 15 分まで
プレゼンテーションの実施	2026 年（令和 8 年）3 月 26 日（木）（予定）
企画提案書の選定通知	2026 年（令和 8 年）3 月 31 日（火）（予定）

### (3) 実施要領等の配付期間及び配付場所

#### ア 配付期間

2026 年（令和 8 年）3 月 4 日（水）から同年 3 月 13 日（金）午後 5 時 15 分まで（福山市の休日を定める条例（平成元年条例第 2 9 号）第 1 条に規定する市の休日を除く。）

#### イ 配付場所

(1) に同じ。

※ 福山市ホームページ (<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp> 以下同じ。) からダウンロードできます。

### (4) 質問書の提出及び回答

#### ア 質問書の受付期間

2026 年（令和 8 年）3 月 4 日（水）から同年 3 月 10 日（火）午後 5 時 15 分まで

#### イ 質問書の提出方法

質問事項がある場合は、質問書（様式 1）を電子メールに添付し、(1) の担当課宛てに提出してください。

※ 提出した場合は、届いているかどうかの確認を電話で行ってください。

※ メール送信の際は、件名に「福山市ユースセンター運営業務に関する質問」と記した上で、送信してください。

#### ウ 回答

質問に対する回答は、競争上の地位その他正当な利害を害するおそれのあるものを除き、福山市ホームページに記載します。

## 7 参加申込書の作成等

### (1) 受付期間

2026年（令和8年）3月4日（水）から同年3月13日（金）午後5時15分まで（郵送の場合は3月13日（金）午後5時15分必着）

### (2) 提出場所

6(1)の担当課に同じ

### (3) 提出方法

持参又は郵送（持参の場合は、受付期間のうち土・日・祝日等（福山市の休日を定める条例（平成元年条例第29号）第1条に規定する市の休日）を除く午前8時30分から午後5時15分まで）

※ 原本の提出及び実印の押印の必要のない書類については電子メールでの受付も可とする。また、届いているかどうかの確認を電話で行うこと。

※ 提出資料の作成及び提出に要する費用は提出者の負担とする。

### (4) 提出書類及び部数

次のアからシまでの書類を作成し、各1部を提出してください。

※オ及びキからケまでの書類は、提出日の3か月前の日以後に発行されたもの。

ア 受付票（様式2） 1部

イ 参加申込書（様式3） 1部

ウ 実績報告書（様式4） 1部

エ 業務の実施体制（様式5） 1部

オ 登記事項証明書又は履歴事項証明書（写しでも可。） 1部

カ 提出期限の属する事業年度の直前の事業年度の財務諸表（法人の場合は、直前1事業年度の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」及び「注記表」の写し） 1部

キ 市税の完納証明書（写しでも可。本市に納付すべき市税の滞納がないことを証明したもの。ただし、本市における納税義務のないものは申立書（様式6）を提出すること。） 1部

ク 納税証明書（写しでも可。国に納付すべき消費税及び地方消費税の納税証明書（その3未納の税額がないこと用） 1部

- ケ 印鑑証明書（原本） 1部
- コ 使用印鑑届（様式7）（実印と異なる印鑑を契約等に使用する場合に提出すること。）  
1部
- サ 委任状（様式8）（契約締結等に関する権限を支店長、営業所長等に委任する場合に提出すること。） 1部
- シ 誓約書（様式9） 1部

(5) 提案公募成立要件

本提案公募への参加資格を認定した参加申込者が1者以上である場合、本提案公募は成立するものとする。

(6) 参加申込書類の提出に関する留意事項

- ア 提出期間内に参加申込書類の提出がなかった場合は、本プロポーザルには参加できません。
- イ 提出後における参加申込書類の差し替えは認めません。
- ウ 提出された参加申込書類は、一切返還しません。
- エ 参加申込書類は、選定作業において複製する場合があります。応募事業者は複製について同意したものとみなします。

**8 プロポーザル参加資格の確認（企画提案書の提出者の選定）**

7で提出された受付票及び参加申込書、添付書類に基づき、参加申込者のプロポーザルへの参加資格要件について、若者・くらしの悩み相談課において審査し、2026年（令和8年）3月17日（火）をもって、参加資格の可否を参加者全てに通知します。

**9 企画提案書の作成等**

(1) 受付期間 2026年（令和8年）3月17日（火）から同年3月24日（火）午後5時15分まで（郵送の場合は3月24日（火）午後5時15分必着）

(2) 提出場所 6(1)の担当課に同じ

(3) 提出方法 持参又は郵送（持参の場合は、受付期間のうち土・日・祝日等（福山市の休日定める条例（平成元年条例第29号）第1条に規定する市の休日）を除く午前8時30分から午後5時15分まで）

※届いているかどうかの確認を電話で行うこと。

※提出資料の作成及び提出に要する費用は提出者の負担とする。

(4) 提出書類及び部数

ア 企画提案書（様式10） 正本1部 副本6部

イ 企画書 正本1部 副本6部

次の項目について、仕様書に沿って作成すること。

様式は、A4判縦型、文字の大きさは10ポイント以上とすること。

次の項目を含んだ企画提案書を作成することとし、その他優れた点があれば、適宜加えること。

- (ア)業務に対する視点・考え方
- (イ)イベント（若者の交流や体験活動など）に対する内容
- (ウ)利用者の個別相談への対応
- (エ)ユースセンター利用促進のための広報
- (オ)その他独自の提案事項

※提案者が特定できる表記及びマーク社章は記入しないこと。

ウ 見積書 正本1部 副本6部

- (ア) 宛名は、「福山市長」とすること。
- (イ) 見積書(様式11)に記載する金額は、消費税及び地方消費税を含む金額とする。
- (ウ) 見積書は様式11によらず、法人名・代表者名・代表者印を押印した任意の様式のも可とする。

※本市が必要と認める場合は、追加資料を求めることがある。

## 10 企画提案書の評価及び評価基準

9で提出された企画提案書をもとに福山市ユースセンター運營業務委託事業者評価委員会（以下「評価委員会」という。）で評価を行います。

### (1) プレゼンテーションの実施

- ア 日時 2026年（令和8年）3月26日（木）（予定）
- イ 場所 参加資格の確認結果通知時に、参加資格有資格者に対して別途通知する。
- ウ 企画提案の所要時間

- ・プレゼンテーション 15分程度
- ・評価委員からの質疑 15分程度

### エ 内容・方法等

- (ア) プレゼンテーションへの参加者の出席人数は、企画提案書の内容を熟知している者で、届出のあった業務責任者を含む3人以内とする。
- (イ) 参加者は、プレゼンテーションへの出席者を、プレゼンテーション出席者報告書（様式12）によりあらかじめ届け出ること。  
※参加資格の確認結果通知が届き次第、速やかに電子メールで届け出てください。
- (ウ) オンラインでのプレゼンテーションも可とする。

### オ 注意事項

- ・各提案者のプレゼンテーション開始時間は、後日通知します。
- ・プレゼンテーション参加者は、他の参加者の企画提案を傍聴することはできません。
- ・指定の時間に遅れた場合には、審査対象となりません。

・プレゼンテーションの内容は、提出した企画提案書の内容に限定します。追加提案の説明や追加資料の配布は認めません。

(2) 評価基準・評価項目

別表のとおり

(3) 受注候補者の特定

評価委員会の評価が高い順に、本業務の受注候補者1者、次順位者1者を特定します。

なお、評価の結果、合計点が5割未満の者の提案は不採用とします。

(4) 選定結果については、各参加者へ送付します。選定方法及び選定内容、選定結果に対する異議は認めないものとします。

また、この選定は、各委員が別表をもとに採点し、合計点数を比較する形式であるため、点数以外の評価結果に関する問合せには回答できません。

(5) 企画提案書の提出者が1者のみ又はいない場合の取扱い

・企画提案書の提出者がいない場合は、本件プロポーザルを取り止めます。

・企画提案書の提出者が1者のみの場合は、当該1者について、評価委員会において受注候補者としての適否を審査します。

(6) 評価点が同点になった場合の取扱い

評価委員会による評価の結果、同点になった場合は、見積書の金額の低い者を受注候補者に決定します。見積金額が同額の場合は、地方自治法施行令第167条の9に準じ、くじにより受注候補者を決定します。

## 1.1 契約の締結

(1) 本業務の契約は、評価委員会を経て市長が特定した受注候補者と業務内容について協議等を行って仕様書の内容を確定した後に、見積合せの上、契約を締結するものとします。

(2) 仕様書の確定に際しては、提案された内容が基本となりますが、受注候補者と本市との協議により、必要に応じて内容を変更した上で契約を締結するため、契約額が9(4)で提出した見積書の額と同額になるとは限りません。

(3) 市長が特定した受注候補者と契約が締結できなかった場合又は失格条件に該当すると認められた場合には、次点の提案者と契約交渉を行うものとします。

## 1.2 失格条件

次に掲げるいずれかに該当した場合は、失格とします。

(1) 提出書類が提出期限を過ぎて提出された場合

(2) 提出書類に虚偽の記載があった場合

(3) 3の委託費を超えた見積書を提出した場合

(4) 評価及び審査の公平性を害する行為があったと市長が認めた場合

- (5) 実施要領の内容に違反すると市長が認めた場合
- (6) その他市の指示に違反する場合

### 1 3 その他の留意事項

- (1) 業務の実績等については、日本国内の業務の実績等をもって判断するものとします。
- (2) 参加申込書が提出されなかった場合又は参加資格がある旨の通知を受けなかった場合は、企画提案書を提出できないものとします。
- (3) 参加資格がある旨の通知を受けた者が、提出期限までに企画提案書を提出しない場合は、辞退したものとみなします。
- (4) 参加申込書及び企画提案書の作成及び提出並びにプレゼンテーション等に要する費用等は、全て参加者の負担とします。
- (5) 提出された参加申込書及び企画提案書は返却しません。
- (6) 提出された企画提案書類の著作権は、その提出者に帰属することとします。
- (7) 提出書類の内容に含まれる著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている事業手法又は維持管理手法等を用いた結果生じた事象に係る責任は、全て参加者が負うものとします。
- (8) 提出された参加申込書及び企画提案書は、受注候補者の選定以外に提出者に無断で使用しません。なお、選定に必要な範囲において複製をすることがあります。
- (9) 参加者は、複数の参加申込書及び企画提案書を提出することはできません。
- (10) 提出期限以降における参加申込書及び企画提案書の差替及び再提出は認めません。
- (11) 提出された企画提案書等は、福山市情報公開条例（平成14年条例第2号）に基づく情報公開請求の対象となります。
- (12) 参加申込書又は企画提案書の提出後に辞退をする場合は、辞退届（様式自由）を担当課に持参又は郵送により提出してください。
- (13) 参加者（又は参加を予定している者を含む。）又はその関係者は、評価委員会の委員に接触することを禁止し、接触の事実が認められた場合には、失格とすることがあります。
- (14) 本業務は、プロポーザル方式により受注者を選定するものであるため、具体的な業務内容は企画提案書に記載された内容を反映しつつ福山市との協議に基づいて決定するものとします。
- (15) 受注者の責めに帰すべき事由により業務の継続が困難となった場合には、福山市は契約を解除できるものとします。この場合、市に生じた損害は受注者が賠償するものとします。
- (16) 今後の社会情勢や財政事情の変化、その他の不可抗力等により、事業計画の変更又は中止する場合があります。この場合、参加者に対して福山市は一切の責任を負わないものとします。

- (17) 参加者は、参加申込書の提出をもって、実施要領等の記載内容に同意したものとします。
- (18) 業務委託の実施に当たっては、関連法令を遵守してください。
- (19) 受注者は、受注者が行う業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせることはできません。ただし、業務を効率的に行う上で必要と思われる業務について、本市と協議の上、業務の一部を委託することができます。
- (20) 受注者が業務委託を行うに当たって個人情報を取り扱う場合には、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に基づき、その取扱いには十分留意し、漏えい、滅失、き損の防止その他個人情報の保護に努めてください。
- (21) 受注者は、業務を行うに当たり、業務上知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用することはできません。また、業務委託終了後も同様とします。
- (22) 受注候補者が、本市の指名除外措置若しくは指名留保措置又は入札参加資格の取消しを、プロポーザル参加資格確認結果を通知した日から契約の日までの期間内に受けたときは、当該受注候補者と契約を締結しないものとします。